

重大な病気、けがの可能性！ こんな時はすぐに 119 番！

おとな

顔

- 顔半分が動きにくい、またはしびれる
- 笑うと顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくくうまく話せない

- 見える範囲が狭くなる
- 突然周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛の持続
- 血を吐く
- 便に血が混ざる

顔

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

胸

- 激しいせきやゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

手足

- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がってけいれんがある
- 頭を強くぶつけて出血が止まらない、意識がない、けいれんがある



こども

(15 歳以下)

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいお腹の痛みで苦しがる
- 嘔吐がとまらない
- 便に血が混じった

ここには、主なものを掲載しました。ここに掲載がないものでも、特に子どもの場合など、お母さんやお父さんから見ていつもと様子が違う、なにかおかしいという場合には、すぐに 119 番通報をお願いします。



次に現場の状況を分かる範囲で、具体的に伝えてください。「20 歳ぐらいの男性が路上で倒れている」など。



最後に 119 番通報をした方の名前と電話番号を伝えてください。



症状が悪化する恐れがある場合、心肺蘇生や AED、止血等の救命処置をお願いされる場合もあります。



救急車が到着したら、現場の詳しい状況や行った応急手当の内容などを伝えてください。



一刻も早く来てほしい

消防指令センターは、みなさんの通報を受け、各隊に指令を出します。通報を受けている間に消防隊や救急隊は活動を始めます。みなさんからお聞きした現場状況などの情報は、随時隊員に無線で伝えられ、現場での迅速な対応に役立てられますので、落ち着いて指令員の質問等にお答えください。



FAX 通報ができるようになりました

電話での 119 番通報が困難な場合は FAX 通報を使用してください。番号は、局番なしの「119」番です。通報の際は①「火事」か「救急」、②正確な住所や建物名、③現場の状況等、④通報者の名前電話番号を記載して送信してください。



駆け込み通報装置について

各消防署の入り口には写真のような「駆け込み通報装置」が設置されています。消防署に近い場所で、火事やけが人を発見した場合、消防署に駆け込みで通報することも可能ですが、別の火災や救急などへの出動により、署員が不在になっていることがあります。その際は、この装置により直接消防指令センターへ連絡してください。



どこで事故が起きてるの？

Tel 024-575-1119（火災・災害テレホンサービス）に電話をすると、管内の火災、災害発生状況を知ることができます（自動音声）。消防署のサイレンが鳴った時などはこちらを利用してください。

11月9日は119番の日です。

家が燃えていたり、人が倒れているところに遭遇した時、119番通報をする必要があるということは、みなさんご存知でしょう。しかし、実際に119番に電話をかけたことがあるという方は少ないのではないのでしょうか。いざというとき、あなたは正しい通報ができますか？ いづ起きるかわからない緊急事態に備え、119番通報のことを、一緒におさらいしておきましょう。



119番通報は、落ち着いて正確な情報を伝えることが重要だよ！



火事が救急、正確な住所を教えてもらえば、隊員の準備が進み、僕たちはすぐに出動できるよ！

正しい119番通報



緊急事態に遭遇したら、まずは落ち着いて、安全な場所で119番通報をしましょう。



119番に電話したら、まずは「火事」、「救急」どちらなのかをはっきりと伝えてください。



続いて、住所がわかる場合は正確な番地や部屋番号を、わからない場合は目印などを伝えてください。

通報するときに大切なことは？

119番通報すると、伊達地方消防組合消防本部（下写真：伊達市保原町）の「消防指令センター」につながり、そこから、各地区の消防署に指令が出されます。火災や救急の内容と必要な場所の住所等がわかれば、「自動出動指定装置」で直近の消防車や救急車が選別され「出動指令」が出されます。指令が終わった後に、「逃げ遅れはないか」「かかりつけの病院」などの聞き取りがありますのでお答えください。

119番通報は「落ち着いて」「正確に」伝えることが大切です。

